調査レベル

調査レベル ちょうされべる

放射線防護のために放射線被ばく線量について基本（線量）限度が規定されている。しかし放射線管理の一層の効率化を図るため、放射線管理に係る測定値については適切に低く設定された参考レベルを定めて、管理上の措置の開始の判断に役立てている。調査レベルはその一つで通常はこのレベルに達することはないが、これを超えた場合には、その原因の究明や被ばく線量の正確な調査を開始するのが適当とされる線量レベルである。個人モニタリングにおいては、調査レベルは年間の基本限度量の3／10に個人作業期間の係数を掛けた値として定める。空気汚染モニターの警報設定値として、空気汚染の原因調査を開始させるなどに用いられている。

<登録年月>
1998年02月